

海老名市役所 市長室 編集・発行

〒 243-0492 神奈川県海老名市勝瀬 175 番地の 1 URL http://www.city.ebina.kanagawa.jp

「広報えびな」は、市シルバー人材センター の会員が各家庭へ直接配布しています。 元に届かない場合はご連絡ください。

神奈川

同センター(☎292・0303)

成18年度神奈川県・海老名市合同総合防災訓練」を、市役所西市では、9月3日(日)午前10時から正午まで、県と共催で「平 側催事広場をメーン会場に実施します。







問

消防本部予防課

231 · 0394

〇エレベーター等 ○緊急交通路確保

からの救出救助訓練(西側催事広場)

訓練(西側催事広場)

建物等からの救出救助訓練(西側催事広場)

応訓練(西側催事広場)

▶エレベーター閉じ込めからの救助など

(青野原運動公園=相模原市)

○初期消火と倒壊 〇危険物漏えい対

認識を高め、災害に備えるため、ぜひご来場くだ

陸上競技場で、 磯町)で実施する予定です。 総合体育館で、

※訓練に伴い、

ット機、

ヘリコプターなどの騒音発生が

予想されます。

理解・ご協力をお願いします。

○展示・体験

○被災者等の支援

→海老名駅混乱防止対策、

○多数遺体取扱訓

練(運動公園総合体育館)

活動訓練(西側催事広場、海老名駅)

帰宅困難者支援活動など

応急復旧活動訓練(西側催事広場)

○ライフラインの・

(西側催事広場、かな

8クラスの地震。「海老名市地域防災計画」で その海域延長部を震源域とするマグニチュード を市に関係する大規模地震に特定しています。 は、「東海地震」「南関東地震」「神奈川県西部 丹沢山地南縁から相模湾岸にいたる断層帯と、 「神奈川県東部地震」と並んで、

開催です。今回は「神縄・国府津―松田断層帯地 をはじめ、鉄道会社などの公共機関、周辺自治体、 震(※)」を想定した内容となっています。 行われる大規模な防災訓練で、海老名市では初の ボランティア団体ほか合計10機関の参加・協力で 除く)の共催で実施するものです。自衛隊や警察 この訓練は年1回、

○県災害対策本部

長の現地視察訓練

(西側催事広場、運動公園陸上競技場)

○情報収集伝達活

動訓練 (西側催事広場)

内は会場

設置運営、地上・上空からの情報収集など

→現地調整本部の

地域防災力の強化など重点に

4)各種マニュアル・協定等の検証、 ターによる訓練もあります。 また重点事項()に関 より実践に近い形で行います。 広域応援体制の充実・強化 防災力の強化 しては、地域の防災力向上のため、自治会を中心 と多岐に渡り、自衛隊の航空機や警察のヘリコプ に組織される自主防災組織が、さまざまな訓練を、 訓練は情報収集伝達・医療救護活動など14項目 重点事項は、 ②関係各機関との相互連携および (1)自主防災組織を中心とした地域 ③防災意識の高揚 の4つです。

> ○医療救護活動訓: ○孤立化対策訓練

→救護所の設置運

一党および医療救護活動、重篤患者の航空 練(西側催事広場、運動公園陸上競技場、大磯港=大磯町)

機による搬送など

験等のコーナーを設けます。 機器の展示、AED体験、災害用伝言ダイヤル体 市民のみなさんも、日ごろからの防災に関する メーン会場隣の市役所南側芝生広場では、防災

〇ボランティア支

援センターの開設運営訓練

がわ県民活動サポートセンター=横浜市)

○避難所の開設運

宮訓練(西側催事広場、大磯港=大磯町)

避難所での飼育小動物の取り扱いなど

◆応急給水活動、

このほか、多数遺体取扱訓練を海老名運動公園 船舶を使用した訓練を大磯港 航空機を使用した医療救護訓練を 夭

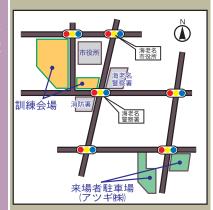
※神縄(かんなわ)・国府津-松田断層帯地震

県と県内自治体(政令市を

機関

午前9時 サイレン吹鳴します

訓練当日の午前9時、市内全域に 防災行政無線で、サイレンを鳴ら します。災害と間違えないように ご注意ください。



駐車場には限りがあります。できるだ け公共交通機関をご利用ください。

車による地震体験、 及啓発、煙ハウスに ケーション支援PR イル等の展示、 タイヤル「竹」 震災パネル展示、 非常用飲料水の配布、AEDの普 護者へのコミュー NTT災害用伝言 よる煙体験、起震 震度計の展示・体 防災用資機材・パ 防災機器の展示

